

整理番号	7
------	---

## リサーチグループ登録届出書

平成 25 年 7 月 5 日

1. リサーチグループの概要

リサーチグループの名称 LIS Archives

リサーチグループの名称(英語) LIS Archives

分野 (1.人文系、2.理工系、3.生物系、4.複合系) 4

設置開始時期 2013 年 7 月

設置終了時期 2014 年 3 月

2. リサーチグループ代表者

所属・職名 図書館情報メディア系・教授

氏 名 吉田右子

氏名(英語) Yoshida Yuko

3. 連絡先

所属・職名 図書館情報メディア系・教授

氏 名 吉田右子

電 話 029-859-1380

F A X \_\_\_\_\_

E - m a i l yyoshida@slis.tsukuba.ac.jp

4. 担当部局 (当該リサーチグループの運営等を管理する部局名)

図書館情報メディア系

5. 構成員一覧について

氏名	所属部局	職名	専 門	学位	役割分担
吉田右子	図書館情報メディア系	教授	図書館情報学	博士 (教育学)	代表者・研究総括
逸村 裕	図書館情報メディア系	教授	学術情報流通 論	文学修士	学術情報史研究
宇陀 則彦	図書館情報メディア系	准教授	情報資源管理	博士 (工学)	デジタルアーカイブデザイン
大庭 一郎	図書館情報メディア系	講師	図書館情報学	修士(図書館情報学)	図書館職員養成史研究
阪口哲男	図書館情報メディア系	准教授	情報学	博士 (工学)	情報メディア機器研究
白井 哲哉	図書館情報メディア系	准教授	日本アーカイブズ学	博士 (史学)	文献資料アーカイブ設計
原 淳之	図書館情報メディア系	助教	図書館情報学	修士(図書館情報学)	図書館制度史研究
平久江祐司	図書館情報メディア系	教授	図書館情報学	修士(図書館情報学)	図書館職員養成史研究
松村 敦	図書館情報メディア系	助教	情報学	博士 (理学)	デジタルアーカイブデザイン
三森 弘	図書館情報メディア系	助教	建築計画	博士(デザイン学)	アーカイブ空間デザイン
水嶋 英治	図書館情報メディア系	教授	博物館情報学	博士(世界遺産学)	現物資料アーカイブ設計
毛利るみこ	図書館情報メディア系	准教授	生涯学習政策	修士(教育学)	図書館職員養成史研究

共通様式③

6. 科研費細目番号	主なものから順番に3つまで記載してください。		図書館情報学・人文社会情報学	文化財科学・博物館学	ウェブ情報学・サービス情報学
7. キーワード (5つまで)	図書館情報専門職	図書館職員養成	資料保存	デジタルアーカイビング	図書館情報学教育
8. キーワード (英語)	library and information profession	education for librarians	preservation of historical materials	digital archiving	education for library and information science
9. 研究グループHP	URL を記載してください。	未作成			
10.研究グループ概要 (100字程度)					
<p>本系所蔵の図書館情報専門職養成にかかわる歴史的資料を対象に、図書館情報専門職に関わる研究・教育に資する「図書館情報専門職養成研究基盤アーカイブ」を構築する。このアーカイブを用いて、20世紀から21世紀にわたる図書館職員／図書館情報専門職の沿革、状況および展望を総合的に解明する。</p>					
11. 研究グループ概要(英語)					
<p>This research will be conducted with the aim of creating archives for the research foundation of the library and information profession that contributes to research and education and is targeted at historical materials owned by the Graduate School of Library, Information and Media Studies. By utilizing archive collections, we will comprehensively clarify the historical development, current conditions, and future vision regarding the library and information profession in the twentieth and twenty-first centuries.</p>					
12. 設置の目的及び必要性					
<p>本系所蔵の図書館情報専門職養成にかかわる歴史的資料は、未整備であることに加え、わめて劣悪な保存状態にあるため資料の劣化が進行している。同資料を適切な方法で整理・保存し、アーカイブ構築によってそれらの資料を活用して研究を進めていくことは、図書館情報メディア学の発展にとって意義がある。</p>					
13.研究計画					
<p>(1) 所蔵資料の精査と電子化のための選別作業および資料の整理  (2) 現物資料の整理・展示およびデータ組織化・多言語インタフェースの設計  (3) 対象資料の内容分析と図書館情報学研究におけるアーカイブ活用可能性の検討  (4) 図書館情報学教育における本アーカイブ活用可能性の検討</p>					

14. 研究・教育に期待される効果（箇条書き）

- ・研究 ①日本の図書館情報専門職における歴史的課題群の解明
- ②アーカイブ構築にかかわる複数領域の学際的連携およびアーカイブ利用のための技術的課題の追究
- ・教育 学群・研究科の授業教材としてのアーカイブの多面的活用